

令和6年7月18日

報道各位

新潟市歴史博物館

開館20周年記念企画展

北前船と新潟

-廻船と日本海海運の時代-

- 7/27より開催 -

日ごろより新潟市歴史博物館みなとぴあ企画事業の広報にご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当館では7/27(土)から企画展示室にて開館20周年記念企画展「北前船と新潟 - 廻船と日本海海運の時代 - 」を開催します。この展示では、江戸時代から明治時代に商売をしながら航行していた船である北前船と日本海側の一大寄港地であった新潟町に関する資料を紹介します。

詳しくは別紙の通りですので、周知等についてご協力下さいますようお願いいたします。

〈問合せ先〉

新潟市歴史博物館 みなとぴあ

担当：学芸課 安宅・小林・藍野

TEL 025-225-6111 FAX 025-225-6130





北前船と新潟

—廻船と日本海海運の時代—

新潟市歴史博物館

開館20周年記念企画展



みなとぴあ
新潟市歴史博物館
NIIGATA CITY
HISTORY MUSEUM



2024
7.27^土-9.1^日

【休館日】7月29日(月)、8月5日(月)、
8月19日(月)、8月26日(月)

【開館時間】9:30~18:00

(観覧券販売は17:30まで)

(上)絵はがき 新潟信濃川帰帆 (下)蟹の手振り(新潟県指定文化財)
いずれも当館所蔵(部分)

【観覧料】一般/500円 高校生・大学生/300円 小学生・中学生無料
※団体(20名以上)は2割引、常設展示観覧料を含む

【主催】新潟市歴史博物館 【共催】新潟日报社 NST新潟総合テレビ
【後援】朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、産経新聞新潟支局
NHK新潟放送局、BSN新潟放送、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、FM新潟77.5、FM KENTO
NCV(株)ニューメディア、ラジオチャット・エフエム新潟、エフエム角田山ほかほラジオ

新潟市歴史博物館 本館1階 企画展示室
〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10 TEL 025-225-6111
E-mail:museum@nchm.jp
HP:https://www.nchm.jp
X:@minatopia Instagram:@nchm_minatopia



廻船と日本海海運の時代

北前船と新潟

新潟市歴史博物館 開館20周年記念企画展

江戸時代・明治時代に、現在の北海道～大阪間の海路において、港から港へ、商品を売買しながら航海した北前船。この北前船をはじめとした廻船は、各地に点在する港町を、それぞれ結びつけながら活気づけていきました。

なかでも、信濃川河口左岸にあった新潟町は、日本海海運と信濃川・阿賀野川水系の河川舟運が交わる要所であり、このため多くの廻船が行き交う繁華な港町として発展しました。当館の開館20周年を記念し、北前船をはじめとした廻船と日本海海運の歴史を振り返ります。

諸国名所百景 越後新潟の景 広重画(当館所蔵、部分)

展示内容

1. 北前船の登場

日本海航路と北前船登場の歴史を紹介します。

<おもな展示資料>

高砂丸の幟のぼり(佐渡市・佐渡国小木民俗博物館所蔵)
船筆筒(当館所蔵)



船筆筒(佐渡市・佐渡国小木民俗博物館所蔵)

2. 新潟町と廻船

廻船の寄港地

新潟町を紹介します。

<おもな展示資料>

舂方はしけの三ツ組盃(個人所蔵)

蟹あまてぶの手振り

(当館所蔵、新潟県指定文化財)

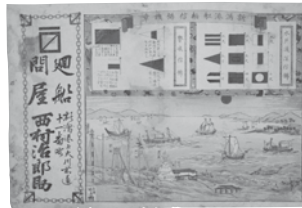
3. 廻船問屋と船主

廻船問屋と北前船の商品取引について紹介します。

<おもな展示資料>

廻船問屋の引札ひきふだ(新潟ハイカラ文庫所蔵)

前田屋の入船帳(新潟ハイカラ文庫所蔵)



廻船問屋・西村治郎助の引札(新潟ハイカラ文庫所蔵)

4. 海運の荷品

廻船が運んだ荷品を紹介します。

<おもな展示資料>

焼酎徳利(公益財団法人鶴友会所蔵)

漆器(公益財団法人鶴友会所蔵)

長浜人形、今市人形、伏見人形

(佐渡市・佐渡国小木民俗博物館所蔵)

関連イベント

① 北前船展連続講演会 ※全4回受講可能な方のみ

メール(museum@nchm.jp)または往復はがきに「北前船展連続講演会」とお書きの上、氏名、住所、電話番号を明記してお送り下さい。7月17日(水)必着。

定員:80名(※応募多数の場合抽選。抽選結果は締切後10日以内にご連絡します)

参加費:500円(※初回に集めます)

会場:本館2Fセミナー室

時間:午後1時30分から午後3時

- (1)8月 3日(土)「北前船と新潟湊の廻船問屋」講師:横木 剛氏(新潟ハイカラ文庫)
- (2)8月10日(土)「北前船と瀬戸内海・尾道」講師:西井 亨氏(尾道市文化振興課専門員)
- (3)8月24日(土)「北前船が運んだもの」講師:田邊 幹氏(新潟県立歴史博物館専門研究員)
- (4)8月31日(土)「北前船がつなぐ港町新潟と大阪住吉大社」講師:坂井 秀弥(当館館長)

② 日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間

～北前船寄港地・船主集落～の寄港地めぐりロールアップバナー展示

会場:本館1Fエントランス

③ 学芸員による展示解説

日時:会期中の毎週土曜日 午前11時から30分程度

参加費:無料(※本企画展観覧券が必要です)

集合場所:本館1F企画展示室前

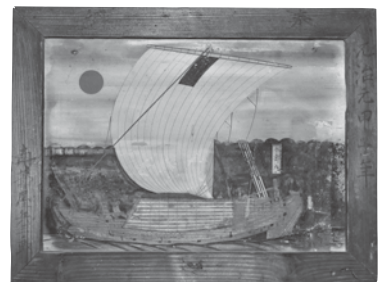
特別企画

詳細は後日ホームページなどでお知らせします!乞うご期待!

① こども向け新潟港探訪 **8月開催予定**

② 新潟湊とつながる川湊をめぐるツアー **9月開催予定**

③ 日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
～北前船寄港地・船主集落～」構成文化財をめぐるツアー **10月開催予定**



船絵馬 永寿丸 南部屋兵三郎(古町神明宮所蔵)



- バスで…新潟駅バスターミナルより
 - 観光循環バス 乗車40分「歴史博物館前」下車
 - 路線バス
 - ① <<高代橋ライン-青山方面行>>乗車6分、「本町」下車、乗り換え徒歩5分
 - <<東堀通線-入船営業所行>>「東堀通七番町」から乗車8分、「歴史博物館前」下車
 - ② <<柳都大橋線-入船営業所行>>乗車12分、「湊町通二ノ町」下車、徒歩8分
- タクシーで…新潟駅より約10分
- 車で…新潟バイパス紫竹山ICより約15分(駐車場73台)



新潟市歴史博物館

〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10 TEL:025-225-6111
E-mail:museum@nchm.jp HP:https://www.nchm.jp